

～平成26年度 小児生活習慣病予防健診の結果から～

香川の子どもの健康と生活習慣

教えて!! ドクター!!



小学校5年生のみなさん、はじめまして。
うどん県の「ドクター★星川」です。
今日は、みなさんが*4年生のときに受けた、
健診結果から分かったことをお話しします。
毎日の生活習慣と血液検査結果には、深～い
関係があったんだ。

※地域によっては他の学年で実施しているところもあります。



※椅子に座って採血する場合があります。

これが

健診の結果だ!!



「肥満」、「脂質異常」、「肝機能異常」、

「2型糖尿病になる可能性がある」子どもが約1割ずつみられました。

脂質異常……血液中の脂肪分が多くなっている状態。

肝機能異常…体に必要な養分の一部を一時的にたくわえたり、全身に送り出す働き
をしている肝臓(かんぞう)に、負担がかかっている状態。

2型糖尿病になる可能性…生活習慣の乱れにより血液中の糖分が多くなっている状態。

保護者の方へ

血液検査に異常値がみられたからといって、今
すぐに治療が必要というわけではありません
が、将来、生活習慣病にならないために、食事
や運動などの生活習慣を見直しましょう。



こんな

生活習慣は要注意!!



毎日、腹いっぱい食べる、男子女子は…。

肥満、脂質異常、肝機能異常の人が多いよ。男子は
2型糖尿病になる可能性がある人もみられます。満
腹もときどきにしましょう。



早食いする男子女子へ。

肥満、脂質異常が多いよ。
男子は肝機能異常の人もみられます。



朝ごはんを食べない男子。

肥満の人が多いよ。
朝ごはんは毎日食べよう!



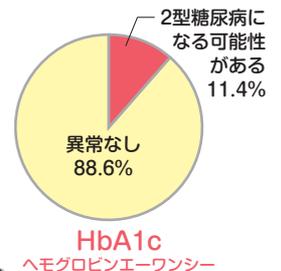
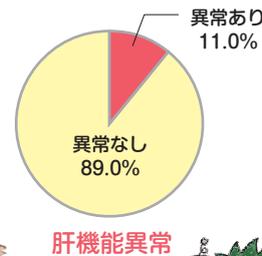
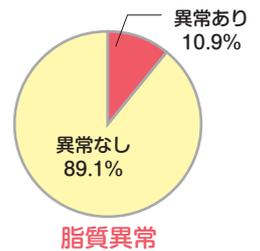
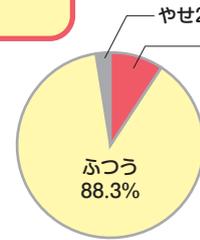
毎日、ゲームを2時間以上する人!

肥満、脂質異常の人が多いよ。
体によく影響がみられます。



寝る時間が遅い男子! 女子!

肥満の人が多いよ。
身長を伸ばす働きがある成長ホルモンは、夜、眠って
いるときに出来ます。10時までにはふとんに入ろう。



まとめ

生活習慣と検査結果の関連性

生活習慣と検査結果の関連が見られた項目 (○は男女共通)

生活習慣		肥満	脂質異常	糖尿病のリスク	肝機能異常
食 事	毎日腹いっぱい食べる	○	○	男子	○
	早食い	○	○		男子
	朝食欠食	男子			
	朝食開始が遅い		○		
	嗜好品中心の軽い昼食			男子	
	魚より肉が多い	男子			
	既製品が多い	女子			
	不規則な食事	○			
運 動	夜食を食べる	女子			
	特別な運動をしていない				男子
	外遊びが少ない				○
睡 眠 時 間	ゲームの時間が長い	○	○		
	睡眠時間が短い	○			
	就寝が遅い	○			



かがやくけん、かがわけん。

香川県



健康なからだを作るためのチャレンジ!!

これならできる! 生活習慣チャレンジ! 10のアドバイス

- 早起き**
- いつもより20分だけ早く起きよう。
 - 起きたらカーテンを開けて太陽の光を浴びよう。
 - しっかり目をさますために、きちんと顔を洗おう。

- 朝ごはん**
- 家族みんなで決まった時間に食べよう。
 - 必ず食べる習慣をつけよう。ごはんやパンだけでなく栄養バランスのとれたおかずも食べよう。
 - 遅くに夜食や間食を食べないようにしよう。

- 外遊び**
- 昼間は友達と一緒にドッジボールや鬼ごっこなどをして、体をしっかりと動かそう。

- 早寝**
- お風呂の時間を、夕食前にするなど少し早くしてみよう。
 - テレビや電気を消し、部屋を暗くして寝る準備をしよう。
 - 夜遅くまで宿題をするよりも、次の日の朝早くに起きて脳が元気なときにするのも効率的だよ。

(香川県教育委員会「チャレンジ!!元気生活 めざせ!ゲンキング!!」一部改変)

レベル1 あと、1皿多く野菜を食べよう



レベル2 あと、1000歩(10分)多く歩こう



レベル3 家族ぐるみで規則正しい生活を



家族みんなで生活習慣病を 予防 しよう!

大人の健康は、どうだろう?



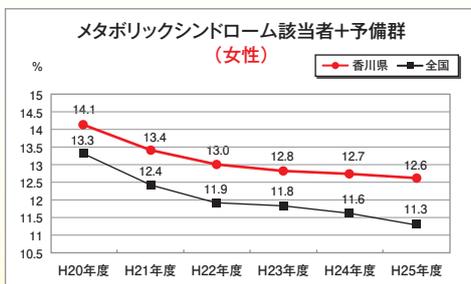
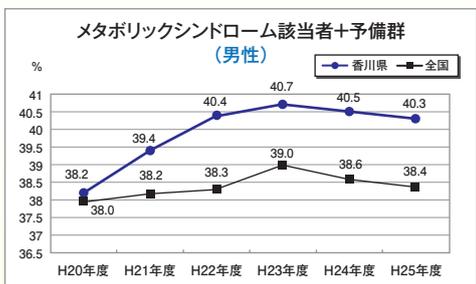
なんと、香川県の男性(40歳~74歳)は、約4割がメタボリックシンドロームかその予備群です。

また、女性(40歳~74歳)では年々減少していますが、全国平均に比べて高い状況です。



メタボリックシンドロームとは

ないぞう しぼう
内臓のまわりに脂肪がたまること
によっておこります。
放置すると、どうみやくこうか
動脈硬化を引き起こし、命に関わる病気を招きます。



健康診断は、あなたの健康生活をサポートします。

健康診断結果をじっくりながめてください。年々、上昇している血液検査の数値はないですか? 「精密検査」の判定が出ていたら、必ず受診しましょう。

